



御田小 研究だより

平成29年11月27日
港区立御田小学校
校長 三浦 和志

第4回研究授業報告

11月22日(水) 5校時 4年
授業者 堀内 潤美 堀尾 有里
高田 悠平 六本木 友樹

<算数> 単元名「変わり方調べ」

<単元でねらっていること>

○伴って変わる2つの数量について、それらの関係を表を用いて調べ、式に表して、2つの数量の関係を明らかにする能力を伸ばす。

<本時のねらい>

○伴って変わる2つの数量の関係(商が一定)を表に表したり、□や○を用いて式に表したりして、その関係をとらえることができる。

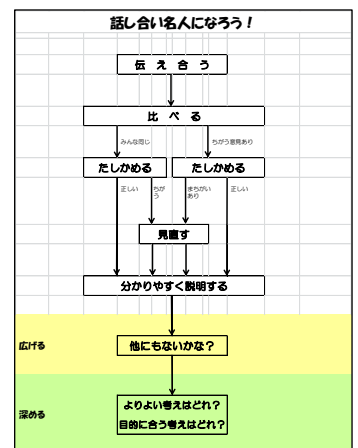
【ユニバーサルデザイン化の視点から】



本時のねらいから授業の山場を決め、「めあて」を設定しました。はじめに問題を提示してから、本時のめあてを児童と一緒に考え設定することで、学習への参加意識を高めました。(焦点化)



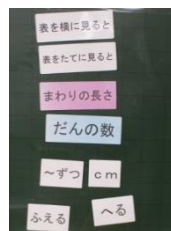
話し合いの手順を示した掲示物を用意し、話し合いがスムーズに進むようにしました。(視覚化)



トリオ(3人)で自分の考えを発表し合い、友達の考えと自分の考えを比べながら聞くことで自分の考えを深めることができました。

(共有化)

キーワードを掲示し、自分の考えを分かりやすく表現できるようにしました。(視覚化)



発表シートを活用することで、全体でも考えを共有することができました。(視覚化・共有化)

<授業を終えて>

習熟度に応じて、自分と友達の考えを比較・検討しながら伴って変わる2つの数量の関係を学びました。話し合い活動では、話し合いの手順に沿って話し合うことで、自分と友達の考えを比べたり、自分では気付かなかったきまりを見付けたりしました。今後も、お互いの考えを深められるような活動を工夫し、指導していきます。